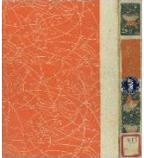
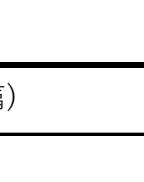
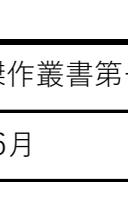
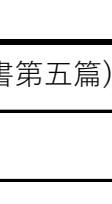
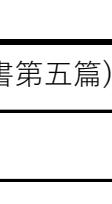
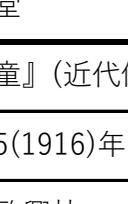
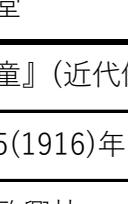


「谷崎潤一郎」 展示資料一覧

例)

番号	書名	(書影)
	出版年	
	出版社	

1	「学友会雑誌」 四二号	
	明治36(1903)年 12月	
	東京府立第一中学校校友会	
2	「第二次 新思潮」 一、二、三号	
	明治43(1910)年 9、10、11月	
3	「すばる」 第三年 第六号	
	明治44(1911)年 6月	
4	『刺青』	
	明治44(1911)年 12月	
	笏山書店	
	『刺青』 戦後版	
5	『蕙』(あつもの)	
	大正2(1913)年 1月	
	春陽堂	
6	『悪魔』	
	大正2(1913)年 1月	
	笏山書店	
7	『恋を知る頃』(現代傑作叢書第五篇)	
	大正2(1913)年 10月	
	植竹書院	

8	『蕙』(いらか)	
	大正3(1914)年 3月	
	鳳鳴社	
9	『麒麟』(現代代表作叢書第三篇)	
	大正3(1914)年 12月	
	植竹書院	
10	『お艶殺し』	
	大正4(1915)年 6月	
	千章館	
	『お艶殺し』	
11	昭和22(1947)年 6月	
	全国書房	
	『お才と巳之介』(情話新集第六篇)	
12	大正4(1915)年 10月	
	新潮社	
	『お才と巳之介』	
	昭和24(1949)年 9月	
13	愛翠書房	
	『金色の死』(名家近作叢書第二輯)	
	大正5(1916)年 6月	
13	日東堂	
	『神童』(近代傑作叢書第一篇)	
	大正5(1916)年 6月	
13	須原啓興社	

14	『鬼の面』	
	大正5(1916)年 9月	
	須原啓興社	
15	『人魚の嘆き』	
	大正6(1917)年 4月	
	春陽堂	
	『人魚の嘆き 魔術師』	
	大正8(1919)年 8月	
	春陽堂	
16	『異端者の悲み』	
	大正6(1917)年 9月	
	阿蘭陀書房	
17	『二人の稚児』	
	大正7(1918)年 8月	
	春陽堂	
18	『金と銀』	
	大正7(1918)年 10月	
	春陽堂	
19	『ウインダミーヤ夫人の扇』	
	大正8(1919)年 3月	
	天佑社	
20	『小さな王国』	
	大正8(1919)年 6月	
	天佑社	
21	『呪はれた戯曲』	
	大正8(1919)年 7月	
	春陽堂	

22	『近代情痴集 附り異國綺談』	
	大正8(1919)年 9月	
	新潮社	
23	『自画像』	
	大正8(1919)年 12月	
	春陽堂	
24	『女人神聖』	
	大正9(1920)年 1月	
	春陽堂	
25	『恐怖時代』	
	大正9(1920)年 2月	
	天佑社	
	「中央公論」 31巻3号	
	大正5(1916)年 3月	
	中央公論社	
26	『天鷲絨の夢』	
	大正9(1920)年 6月	
	天佑社	
27	『法成寺物語』 (現代脚本叢書第三編)	
	大正10(1921)年 7月	
	新潮社	
28	『AとBの話』	
	大正10(1921)年 10月	
	新潮社	
29	『恐怖時代』(金星堂名作叢書 11)	
	大正11(1922)年 4月	
	金星堂	

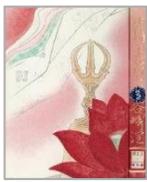
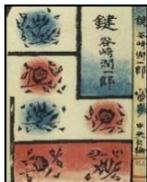
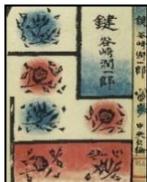
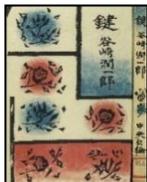
30	『お國と五平 他二篇』 (ヴェストポケット傑作叢書第十三篇)
	大正11(1922)年 5月
	春陽堂
31	『愛すればこそ』
	大正11(1922)年 6月
	改造社
32	『愛なき人々』
	大正12(1923)年 2月
	改造社
33	『アエ"・マリア』(中篇小説叢書 12)
	大正12(1923)年 3月
	新潮社
	『アエ"・マリア』
	昭和22(1947)年 10月
全国書房	
34	『潤一郎戯曲傑作集』
	大正12(1923)年 7月
	金星堂
35	『肉塊』
	大正13(1924)年 1月
	春陽堂
36	『無明と愛染』
	大正13(1924)年 5月
	プラトン社
37	『藝術一家言』
	大正13(1924)年 10月
	金星堂

38	『新選谷崎潤一郎集』	
	大正13(1924)年 12月	
	改造社	
39	『神と人との間』	
	大正14(1925)年 1月	
	新潮社	
40	『痴人の愛』	
	大正14(1925)年 7月	
	改造社	
	『痴人の愛』	
	昭和21(1946)年 12月	
生活社		
41	『鮫人』	
	大正15(1926)年 2月	
	改造社	
	『鮫人』	
	昭和21(1946)年 11月	
全国書房		
42	『潤一郎喜劇集』	
	大正15(1926)年 9月	
	春秋社	
43	『赤い屋根』	
	大正15(1926)年 9月	
	改造社	
44	『潤一郎犯罪小説集』(新潮文庫第十四編)	
	昭和4(1929)年 5月	
	新潮社	

45	『谷崎潤一郎集』(日本探偵小説全集 5)	
	昭和4(1929)年 5月	
	改造社	
46	『饒舌録』	
	昭和4(1929)年 10月	
	改造社	
47	『蓼食う虫』	
	昭和4(1929)年 11月	
	改造社	
48	『卍 まんじ』	
	昭和6(1931)年 4月	
	改造社	
	『卍 まんじ』	
	昭和21(1946)年 11月	
	新生社	
49	『盲目物語』	
	昭和7(1932)年 2月	
	中央公論社	
50	『倚松庵随筆』	
	昭和7(1932)年 4月	
	創元社	
51	『青春物語』	
	昭和8(1933)年 8月	
	中央公論社	

	『春琴抄』	
	昭和8(1933)年 12月	
	創元社	
52	『新版 春琴抄』	
	昭和9(1934)年 12月	
	創元社	
	『新槧 春琴抄』	
	昭和16(1941)年 3月	
	創元社	
53	『文章読本』	
	昭和9(1934)年 11月	
	中央公論社	
54	『摂陽随筆』	
	昭和10(1935)年 5月	
	中央公論社	
55	『武州公秘話』	
	昭和10(1935)年 10月	
	中央公論社	
56	『鶉鷓隴雜纂』(じゅんいつろうざつさん)	
	昭和11(1936)年 4月	
	日本評論社	
57	『猫と庄造と二人のをんな』	
	昭和12(1937)年 7月	
	創元社	
58	『初音 きのふけふ』	
	昭和17(1933)年 12月	
	創元社	

59	『聞書抄 第二盲目物語』
	昭和18(1943)年 12月
	創元社
60	『聞書抄 第二盲目物語』
	昭和21(1946)年 12月
	全国書房
61	『戯曲 お国と五平 他二篇』
	昭和22(1947)年 2月
	国際女性社
62	『私』
	昭和22(1947)年 3月
	全国書房
63	『青い花』
	昭和22(1947)年 6月
	新生社
64	『二月堂の夕』
	昭和22(1947)年 6月
	全国書房
65	『磯田多佳女のこと』
	昭和22(1947)年 9月
	全国書房
66	『都わすれの記』
	昭和23(1948)年 3月
	創元社
67	『鶯姫』
	昭和23(1948)年 3月
	清流社

67	『永遠の偶像』	
	昭和23(1948)年 11月	
	扶桑書房	
68	『乱菊物語』	
	昭和24(1949)年 7月	
	創芸社	
69	『月と狂言師』	
	昭和24(1949)年 7月	
	梅田書房	
70	『月と狂言師』	
	昭和25(1950)年 3月	
	中央公論社	
71	『京の夢大阪の夢』	
	昭和25(1950)年 4月	
	日本交通公社出版部	
72	『少将滋幹の母』	
	昭和25(1950)年 4月	
	毎日新聞社	
73	『過酸化マンガンの水の夢』	
	昭和31(1956)年 11月	
	中央公論社	
74	『鍵』	
	昭和31(1956)年 12月	
	中央公論社	
75	『幼少時代』	
	昭和32(1957)年 3月	
	文芸春秋社	

76	『三つの場合』	
	昭和36(1961)年 4月	
	中央公論社	
77	『瘋癲老人日記』	
	昭和37(1962)年 5月	
	中央公論社	
78	『台所太平記』	
	昭和38(1963)年 5月	
	中央公論社	
79	『潤一郎訳 源氏物語』(全二十六卷)	
	昭和14(1939)年 1月～ 昭和16(1941)年 7月	
	中央公論社	
	『潤一郎新訳 源氏物語』(全十二卷)	
	昭和26(1951)年 5月～ 昭和29(1954)年 12月	
	中央公論社	
『谷崎潤一郎新々訳 源氏物語』(全十巻/別巻一)		
昭和39(1964)年 11月～ 昭和40(1965)年 10月		
中央公論社		
80	『細雪』(上巻)	
	昭和19(1944)年 7月	
	私家版	
	『細雪』(上・中・下巻)	
	昭和21(1946)年 6月・22('47)年 2月・23('48)年 12月	
	中央公論社	
	『細雪』(全三巻)	
	昭和24(1949)年 2月	
	中央公論社	
	『細雪』(全)	
昭和24(1949)年 12月		
中央公論社		